

商工業につきましては、中小企業者が経営基盤の強化のための融資資金を低利で受けられるよう、引き続き金融機関に預託を行ってまいります。

また、企業誘致への取り組みを進めてまいります。愛知県の21世紀高度先端産業立地補助金の認定を受けることを条件に、町内において高度先端産業に係る工場や研究所の新設や増設を行う中小企業に対し、土地を除く固定資産取得費用の5%、上限を2億円とする補助制度を新たに導入いたします。

農業につきましては、松張、新田町、前池の各地区のポンプ更新工事や、神明地区の用水管補修工事、西行堂川の鋼製転倒ゲートの改修工事など、引き続き、農業施設の適正な維持管理に努めてまいります。



▲あいち航空ミュージアム

目標

7

住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

「目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち」についてであります。住民と行政がともに行動をし、協働によるまちづくりを目指します。

令和4年4月、本町は町制50周年を迎えます。本町のこれまでの50年を振り返りながら、未来につながる取組として記念事業を実施してまいります。現在、庁内に町制施行50周年記念プロジェクトチームを設置し、記念事業の具体的な事業内容を検討しているところであります。令和2年度は、記念事業を町全体で取り組む機運を高めるため、庁内の組織だけではなく、町内の企業や各種団体などで組織する町制施行50周年記念事業推進委員会を設置いたします。

協働につきましては、町内で活動する様々な団体に集まっていたり、交流を行う場として豊山町協働フォーラムを開催し、協働によるまちづくりの機運醸成と、町政に参加する機会の創設に取り組み、協働の輪を拡げてまいります。

海外交流につきましては、空港を中心としたまちづくりを一層推進するため、スペースジェット機の飛行試験拠点となっているモーゼスレイク空港が立地している米国ワシントン州グラント郡と姉妹提携を締結いたしました。令和2年度は交流の一環として、本町から中学生を派遣

します。町にゆかりのある施設への訪問や米国での生活体験を通して、国際理解教育を一層活性化し、国際感覚を身に着けた生徒の育成を図ります。

また、町の国際交流の推進役となる人材育成を図るため、国際交流サポーター制度を導入してまいります。

行政運営につきましては、町政に対する町民ニーズを的確に把握するため、町民意識調査を毎年実施してまいります。町民の皆様のご協力をお願いいたします。

県との連携強化、職員の意識改革と人材育成を図るため、引き続き愛知県市町村課、愛知県次世代産業室、愛知県後期高齢者医療広域連合へ職員を派遣してまいります。また、宮城県東松島市への復興支援につきましても、継続して職員を派遣してまいります。



▲豊山町・グラント郡 姉妹提携締結式

結びに

令和2年は「小さくてキラリと輝くまちづくり」を基本理念とし、「一人ひとりが輝く暮らし豊かなアーバンビレッジ」を町の将来像とする第5次総合計画がスタートいたします。

令和2年度予算は、本町が10年後、20年後、そして50年後、輝き続けるための第一歩を力強く踏み出すためのものであります。

新しい未来を築くためには、様々な「壁」に挑戦しなければなりません。本町の名誉町民であり、昨年惜しまれつつ現役を引退されたイチローさんは、イチロー杯での表彰式で、子どもたちにこう語りかけました。

「自分ができないと思ったことはできない。必ずできるとは限らないけど、できないと思ったら絶対にできない」と。

私を含めた職員一人ひとりが「壁」を前に逡巡することなく、その大きな「壁」を乗り越えるという強い気持ちを持ち、新たな施策を実現してまいります。そして「壁」を乗り越えた先に、新たな豊山町の明るい未来がきっとある。そう信じて、これからの豊山町を担う子どもたちのためにも、私は全力で町政運営に取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご協力とご理解を改めてお願い申し上げます、私の令和2年度に向けた所信の表明を、閉じさせていただきます。

ご静聴、誠にありがとうございます。